

令和5年度総合体育大会 柔道競技大会 実施要項

1	大会名	令和5年度長野県高等学校総合体育大会柔道競技大会
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会
3	共催	公益財団法人長野県スポーツ協会・長野県柔道連盟
4	後援	駒ヶ根市教育委員会・信濃毎日新聞社
5	主管	長野県高等学校体育連盟柔道専門部
6	期日	令和5年6月3日(土)・4日(日)
7	会場	駒ヶ根市武道館 <駒ヶ根市>
8	日程	開会式 6月3日(土) 10時10分～
		競技開始 6月3日(土) 10時30分～ 4日(日) 10時00分～
		閉会式 6月4日(日) 15時00分～
9	参加資格	県総合体育大会参加資格に準ずる。
10	参加制限	<p>(1) 参加数 男子 団体校数制限なし(地区予選を経ること) 個人7階級各8名 女子 団体校数制限なし(地区予選を経ること) 個人7階級各8名 ※個人試合においては、8名に満たない地区が出た場合、他地区より抽選により補充する。</p> <p>(2) 男子団体試合 1校1チーム、監督1名、選手3～8名をエントリーする。 (5名に満たないチームの選手の配列は後ろ詰めとする) エントリー後の選手変更は認めない。 6月2日(金)午後3時までに選手3～5名、補欠1名のオーダーを提出する。</p> <p>(3) 女子団体試合 1校1チーム、監督1名、選手3～6名をエントリーする。(最低3名のエントリーが必要) エントリー後の選手変更は認めない。 6月2日(木)午後3時までに選手3名、補欠1名のオーダーを提出する。</p> <p>(4) 個人試合 計量に合格した者とし、補欠の補充は認めない。</p> <p>(5) その他、以下の点に留意すること。 ア 新入生の大会参加について 新入生の練習および大会参加については、事故防止、安全確保について十分に留意し考慮すること。尚、本年度4月より柔道を始めた生徒については、本年度の県総体予選大会へは参加不可とする。 イ 脳震盪について 大会前1か月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け出場の許可を得ること。大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。尚至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ることとする。当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。 ウ 皮膚真菌症について 皮膚真菌症(トリコフィトン・トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、原則として大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)</p>
11	参加料	1000円
12	競技規則	国際柔道連盟試合審判規定および、全国高体連柔道専門部申合せ事項による。
13	競技方法	<p>(1) 第1日目 男女団体試合 トーナメント戦(一部リーグ戦により順位を決定する) 第2日目 男女個人試合 トーナメント戦(一部リーグ戦により順位を決定する)</p> <p>(2) 試合時間は男女団体・個人ともにすべて3分とする。</p> <p>(3) 団体試合における「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。</p> <p>(4) 個人試合及び団体試合代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。同等の場合は、延長戦(ゴールデンスコア方式)により勝敗を決する。延長戦に入った場合、従来どおり「技あり」以上もしくは指導差がでた時点で勝敗を決する。</p>
14	表彰	男女団体・個人(各階級)とも3位までに賞状を授与する。
15	その他	<p>(1) 男女個人の計量は会場にて3日(土)9:00～9:30、3日(土)団体試合終了後、ならびに4日(日)9:00～9:30に行う。選手はいずれかで計量に合格すること。 計量の服装 男子 「上半身裸」、下は「短パン」とする。 女子 「上半身Tシャツ」、下は「短パン」とする。</p> <p>(2) 大会申込みは、各地区大会終了直後地区専門委員長に申込むこと。</p>
16	問合せ先	専門委員長 土屋智子 松本工業高校 TEL0268-42-2827